

平成30年度 事業報告書

[付属明細書]

まちの文化創造事業 P	1 ~ 2
アドバイザー派遣事業 P	3
アートシアター鑑賞事業 P	4 ~ 7
アートゼミ事業 P	8 ~ 10
アート体感教室事業 P	11
北のアーティスト育成事業 P	12
文化交流事業 P	13 ~ 15
文化情報提供事業 P	16 ~ 17
舞台芸術情報提供事業 P	18
アートカフェ開催事業 P	19
地域文化協働事業 P	20 ~ 22
人づくり一本木基金事業 P	23 ~ 27
アート選奨K基金事業 P	28 ~ 29

平成30年度 まちの文化創造事業

実施概要 地域住民が参加する自主的で創造的な、音楽、演劇、舞踊等の舞台発表活動や美術、映像、文芸等の展示発表活動に対し、経費の負担や助言等を行い、自主的な文化活動を促進するとともに、文化活動による地域づくりの機運の醸成を図った。

No.	管内	市町村	分野	事業名	団体名	実施時期	実施場所	参加・入場者数(名)
1	空知	砂川市	演芸	第2回 北海道キッズ落語全国大会 in砂川～空と大地とこども達	NPO法人ゆう	平成31年 3月30日(土)～31日(日)	砂川市地域交流センター	268
2		深川市	演劇	夢公演 2018	夢プロジェクト実行委員会	平成30年11月18日(日)	深川市文化交流ホール	621
3	胆振	室蘭市	ダンス	カモメのジョナサンの ハクチョウの湖	室蘭VOX	平成30年11月16日(金)	室蘭市市民会館	369
4		苫小牧市	美術	企画展「藤沢レオ-Still Living」	苫小牧市(苫小牧市美術博物館)	平成30年10月6日(土)～12月2日(日)	苫小牧市美術博物館	4,482
5	渡島	函館市	演劇	「向日葵のかっちゃん」函館公演	「向日葵のかっちゃん」函館公演 実現実行委員会	平成30年 8月23日(木)	函館市芸術ホール	1,247
6	桧山	今金町	バレエ	バレエと音楽の夕べ ～白鳥の湖～	今金バレエサークル	平成30年11月24日(土)	今金町立今金小学校	470
7	宗谷	稚内市	ミュージカル	わっかない子どもミュージックサークルエンジェルボイス15周年記念 創作ミュージカル公演	わっかない子どもミュージックサークル エンジェルボイス	平成30年12月16日(日)	稚内総合文化センター	883
8	オホーツク	斜里町	演劇	斜里町140年・町制施行80周年記念事業 ゆめホール知床開館20周年記念事業 「斜里町手づくりシアター」	斜里町手づくりシアター実行委員会	平成30年10月13日(土)～14日(日)	斜里町公民館ゆめホール知床	741
9		訓子府町	美術	くんねっぷ：アート・タウン・プロジェクト	訓子府町教育委員会	平成30年 6月～12月	訓子府町公民館、町内小学校、町内公園 他	779
10	十勝	帯広市	バレエ	第4回帯広市民バレエ「 Coppélia 」	帯広市民バレエ公演実行委員会	平成30年12月16日(日)	帯広市民文化ホール	1,824

No.	管内	市町村	分野	事業名	団体名	実施時期	実施場所	参加・入場者数(名)
11	十勝	帯広市	ミュージカル	結成15周年記念 おびひろ市民ミュージカル第16回公演	おびひろ市民ミュージカル実行委員会	平成30年12月23日(日)～24日(月)	帯広市民文化ホール	1,193
12	札幌市		演劇	第13回北海道中学生演劇発表大会	北海道中学生演劇発表大会実行委員会	平成30年12月1日(土)～2日(日)	札幌市教育文化会館	1,700
13			人形劇	札幌市こどもの劇場やまびこ座30周年記念事業 野外巨大人形劇「テンペスト」	(公財) さっぽろ青少年女性活動協会	平成30年8月4日(土)～5日(日)	札幌市こどもの劇場やまびこ座	1,112
14			バレエ	ニトリ文化ホール 閉館ファイナルバレエ公演	ファイナルバレエ公演実行委員会	平成30年9月2日(日)	ニトリ文化ホール	1,627
15			ダンス	登録制ダンスカンパニー 立ち上げプロデュース公演	NPO法人コンカリーニョ	平成30年12月14日(金)～16日(日)	生活支援型文化施設 コンカリーニョ	373
16			総合	第5回いっしょにね!文化祭	「いっしょにね!文化祭」実行委員会	平成30年10月6日(土)	北翔大学北方圏学術情報センター	730
17			演劇	久保栄作「林檎園日記」上演事業	久保栄作上演実行委員会	展示:平成30年6月18日(月)～24日(日) 講演:平成30年6月23日(土) 公演:平成30年6月23日(土)～24日	北翔大学北方圏学術情報センター	601
18	広域	札幌市、 苫小牧市、 白老町、 小樽市、 函館市、 帯広市	ダンス	北海道舞踏フェスティバル2018	北海道コンテンポラリーダンス 普及委員会	平成30年5月12日(土)～6月23日(土) 延べ11日間	札幌市資料館、しらおい創造空間 「蔵」、運河プラザ、北のれんがギャラリー 他、各開催地のダンスパフォーマンス会場	583
19		札幌市、 旭川市、 仁木町、 当別町、 小樽市	染色	2018-2020北方のいろ共同制作 ワークショップと国際天然の色展	アースネットワーク	平成30年6月16日(土)～11月17日(土)	札幌芸術の森 染公房、旭川色の家、 仁木町・当別町の農園、北海道医療大学、北の藍染工房	164
20		札幌市、 江別市、 他7市町	陶芸	北海道陶芸会50周年記念事業 陶・創造者たちー北の大地と共にー	北海道陶芸会	札幌:平成30年6月23日(土)～7月16日(月)延べ24日間 江別:平成30年10月6日(土)～14日(日)延べ8日間 ワークショップ:平成30年4月～6月	札幌:札幌芸術の森美術館 江別:江別市セラミックアートセンター ワークショップ:8市1町(札幌市、江別市、小樽市、石狩市、旭川市、函館市、釧路市、鹿追町、苫小牧市)	5,618
合計 20事業 参加・入場者数 25,385名								

平成30年度 アドバイザー派遣事業

実施概要 地域の文化団体等からの要請に基づき、文化活動に関する専門的な知識や経験を有するプロのアーティストを派遣し、舞台表現に関するワークショップ等を行い、課題を解決するなど、地域における文化創造活動を支援した。

○ 舞台表現アドバイザー

No.	管内	市町村	分野	延べ回数	派遣アドバイザー	団体名	実施時期	実施場所	参加者数(名)
1	空知	砂川市	音楽	3回	菅原昇司 (トロンボーン奏者)	NPO法人ゆう	平成30年12月 1日(土) 平成31年 1月12日(土) 3月 3日(日)	砂川市地域交流センター	27
2	日高	浦河町		3回	横尾美穂 (ボイストレーナー) 寺田幸子 (ピアノ奏者)	ひだかキッズ・クワイア 『Praise』	平成30年 4月28日(土) 5月18日(金) 5月19日(土)	新冠町 レ・コード館	20
3	渡島	函館市		3回	横尾美穂 (ボイストレーナー)	函館ガーデンプレイズ	平成30年 6月15日(金) 6月16日(土) 6月30日(土)	花園キリスト教会	15
4	オホーツク	北見市		3回	横尾美穂 (ボイストレーナー)	Kitami Gospel family Glory	平成30年 7月14日(土) 7月15日(日) 7月22日(日)	北見栄光教会	33
5	十勝	幕別町		3回	玉村 優香 (ジャズシンガー) 阿部 裕一 (トランペット奏者) 小野 健悟 (サクソ奏者)	NPO法人まくべつ町民芸術劇場	玉村：平成30年 9月29日(土) 阿部：平成30年10月27日(土) 小野：平成31年 1月19日(土)	幕別町百年記念ホール	30
6		浦幌町		3回	横尾 美穂 (ボイストレーナー)	Gospel Choir Sisters	平成30年10月20日(土) 10月21日(日) 11月17日(土)	帯広市民文化ホール、 帯広百年記念館	25
7	札幌市	札幌市	演劇	2回	永山 智行 (演出家) あべ ゆう (役者)	ラボチ	平成30年 9月22日(土) 9月23日(日)	シアターZOO	20
8				2回	星加 昌紀 (ダンサー・振付家)	劇団コヨーテ	平成31年 1月18日(金) 1月19日(土)	生活支援型文化施設 コンカリーニョ	10

合計 8事業 派遣者数 9名 参加者数 180名

平成30年度 アートシアター鑑賞事業

〔実施概要 当財団が選定した公演や、各市町村や地域の文化団体等が連携して企画した公演に対し、経費の負担や助言等を行い、優れた芸術鑑賞の機会を提供することにより、文化の裾野の拡充を図った。〕

1 道内アーティストプログラム

No.	管内	市町村	分野	事業名	団体名	実施時期	実施場所	参加・入場者数(名)
1	渡島	北斗市	音楽	克蘭フィールドズ 「アイリッシュ音楽会」	北斗市かなで〜る協会	平成31年 2月16日(土)	北斗市総合文化センター	108
2	上川	東神楽町			東神楽町	平成30年11月10日(土)	東神楽町総合福祉会館	117
3	留萌	増毛町		和心ブラザーズコンサート	ましけ町民スクール運営委員会	平成30年 8月28日(火)	増毛町文化センター	165
4	十勝	大樹町			大樹町芸術鑑賞協会	平成30年 6月23日(土)	大樹町生涯学習センター	225
5		豊頃町			豊頃町教育委員会	平成30年 9月 4日(火)	豊頃町える夢館	245
6	根室	標津町			標津町文化協会	平成30年10月28日(日)	標津町生涯学習センター	368
7	オホーツク	網走市	演劇	イナダ組+EverZOne コラボ企画	網走市教育委員会	平成31年 3月 9日(土)	オホーツク・文化交流センター	383
8	渡島	木古内町	舞踊等	上方落語の会 〜すべて見せますお雛子の世界〜	木古内町教育委員会	平成30年10月14日(日)	木古内町中央公民館	207
9	留萌	小平町			小平町文化交流センターサポーターズクラブ	平成30年11月17日(土)	小平町文化交流センター	125
合計 9事業 参加・入場者数 1,943名								

2 道外アーティストプログラム

No.	管内	市町村	分野	事業名	団体名	実施時期	実施場所	参加・ 入場者数 (名)
1	空知	由仁町	音楽	東京プラススタイル プラスタ・パーティー2018	由仁町文化交流館事業実行委員会	平成30年 9月22日 (土)	由仁町文化交流館	162
2	後志	岩内町			岩内町教育委員会	平成30年 9月16日 (日)	岩内地方文化センター	423
3	渡島	長万部町			長万部町芸術鑑賞実行委員会	平成30年 9月24日 (月)	長万部町学習文化センター	193
4	宗谷	稚内市			稚内市文化事業振興協議会	平成31年 2月24日 (日)	稚内総合文化センター	431
5		幌延町			幌延町教育委員会	平成30年11月 2日 (金) 3日 (土)	幌延深地層研究センター	166
6	オホーツク	北見市			北見市	平成30年11月11日 (日)	北見市民会館	586
7	胆振	壮瞥町			杉山清貴コンサート	壮瞥町地域交流センター運営ボランティア実行委員会	平成30年10月12日 (金)	壮瞥町地域交流センター
8	空知	滝川市	演劇	星屑の会 「星屑の町～完結篇」	NPO法人空知文化工房	平成31年 3月10日 (日)	たきかわ文化センター	501
9	胆振	苫小牧市			「星屑の町完結篇」苫小牧公演実行委員会	平成31年 3月9日 (土)	苫小牧市文化会館	478
10	渡島	函館市			(公財) 函館市文化・スポーツ振興財団	平成31年 3月15日 (金)	函館市芸術ホール	678
11	十勝	幕別町			NPO法人まくべつ町民芸術劇場	平成31年 3月11日 (月)	幕別町百年記念ホール	350
12	根室	中標津町			(一財) 中標津町文化スポーツ振興財団	平成31年 3月13日 (水)	中標津町総合文化会館	470

No.	管内	市町村	分野	事業名	団体名	実施時期	実施場所	参加・入場者数(名)
13	空知	深川市	演劇	ふたりミュージカル「0. G」	NPO法人深川市舞台芸術交流協会	平成31年 3月15日 (金)	深川市文化交流ホール	297
14	檜山	今金町			今金町ふるさと応援大使公演事業実行委員会	平成31年 3月17日 (日)	今金町民センター	267
15	上川	士別市			ARCHあさひ	平成31年 3月14日 (木)	あさひサンライズホール	219
16	石狩	千歳市	舞踊等	EBIKEN The ENTERTAINMENT 2018 in北海道	セントラルリーシングシステム(株) (千歳市民文化センター指定管理者)	平成30年 8月11日 (土)	千歳市民文化センター	239
17	上川	名寄市			なよろ舞台芸術劇場実行委員会	平成30年 8月 5日 (日)	名寄市民文化センター	392
18		和寒町			和寒町芸術文化公演会実行委員会	平成30年 8月 8日 (水)	和寒町公民館	216
19	オホーツク	斜里町			斜里町教育委員会	平成30年 8月 3日 (金)	斜里町公民館	359
合計 19事業 参加・入場者数 6,638名								

3 ネットワーク型プログラム

No.	管内	市町村	分野	事業名	団体名	実施時期	実施場所	参加・入場者数(名)
1	空知	滝川市	音楽	切り紙で読む昔話	切り紙音楽コンサート実行委員会	平成30年 9月29日(土)	滝川二の坂教会	65
2		沼田町			切り紙☆昔話コンサート実行委員会	平成30年 9月 5日(水)	沼田町まちなかホットタウン	79
3	石狩	北広島市	演劇	風間杜夫ひとり芝居「ピース」	北広島市芸術文化ホール運営委員会	平成30年 8月31日(金)	北広島市芸術文化ホール	432
4	胆振	伊達市			NPO法人伊達メセナ協会	平成30年 8月30日(木)	だて歴史の杜カルチャーセンター	319
5	宗谷	稚内市			東京美装北海道(株)旭川支店 (稚内総合文化センター指定管理者)	平成30年 9月 2日(日)	稚内総合文化センター	298
合計 5事業 参加・入場者数 1,193名								

平成30年度 アートゼミ事業

実施概要 道内で舞台芸術等の創作・表現活動に関わる方を対象に、少人数による実践的なワークショップを開催し、アーティスト等の資質の向上を図った。
 また、特別講座として、縄文遺跡群の価値や存在意義を広く道民に周知するため、セミナーや展示などを行う「北の縄文シリーズ」を開催し、世界遺産登録への機運の醸成を図った。

内 容

1 岩井秀人「自分の物語ワークショップ」

道内で演劇を志す方を対象に、劇作家・演出家の岩井秀人氏による2日間のワークショップを開催。

「自分の物語ワークショップ」と題し、参加者それぞれの身に起きたことを、参加者全員で演劇にするワークショップを行い、演劇の創作手法について学んだ。

- ・ 日 時／平成30年12月15日(土) 15:00～19:00
平成30年12月16日(日) 11:00～14:00
- ・ 場 所／かでの2・7 レクリエーション研修室
- ・ 講 師／岩井秀人(劇作家・演出家・ハイバイ主宰)
- ・ 参加者数／15名

2 特別講座「北の縄文シリーズ」

現在、北海道と道内の3市1町(函館市、千歳市、伊達市、洞爺湖町)では、北東北各県(青森県、岩手県、秋田県)とともに、17箇所の縄文遺跡群の世界遺産(文化遺産)登録に向けた取組みを行っており、これらの価値や存在意義を広く道民に周知するため、展示やセミナー等を行う「北の縄文シリーズ」を開催し、世界遺産登録への機運の醸成を図った。

(1) 出土品・パネル展示「縄文夏まつり」

- ・ 主 催 等／公益財団法人北海道文化財団、北の縄文道民会議、北海道縄文のまち連絡会、札幌国際大学縄文世界遺産推進室
- ・ 名 称／縄文夏まつり
- ・ 日 時／平成30年7月5日(木)～8日(日) 11:00～19:00
- ・ 場 所／札幌駅前地下歩行空間(チカホ)札幌駅側イベントスペース
- ・ 内 容／①パネル展示

世界遺産登録を目指す「北海道・北東北の縄文遺跡群」の紹介
 縄文の出土品を撮り続ける写真家・小川忠博の作品を展示

②出土品展示（出土文化財（複製））

国宝（2点） 国宝 中空土偶（北海道著保内野遺跡出土）、国宝 合掌土偶（青森県風張1遺跡出土）

道内出土土偶ほか（6点）

国指定重要文化財 土面（千歳市ママチ遺跡出土）

道指定有形文化財 土偶（根室市初田牛20遺跡出土）1点

道指定有形文化財 土偶（江別市大麻3遺跡出土）2点

札幌市指定有形文化財 土偶（札幌市N30遺跡出土）1点

土器（北斗市館野6遺跡出土）

道外出土土偶（1点）

国指定重要文化財 大型土偶頭部（岩手県盛岡市萩内遺跡出土）

③北の縄文セミナー

ア 日時 平成30年7月6日（金）17:00～18:00

テーマ 「縄文人は何をとって食べていたか？～洞爺湖町高砂貝塚の「骨」をみてみよう～」

講師 洞爺湖町教育委員会 主任・学芸員 三谷智広

イ 日時 平成30年7月7日（土）14:00～15:00

テーマ 「縄文時代の環濠～恵庭市島松沢8遺跡の発掘調査から～」

講師 恵庭市教育委員会 郷土資料館 主任学芸員 鈴木将太

ウ 日時 平成30年7月8日（日）14:00～15:00

テーマ 「北海道でもっとも古い土器のはなし」

講師 帯広市百年記念館 館長 山原敏朗

④ 縄文ワークショップ

ア 日時 平成30年7月7日（土）12:00～、12:30～

テーマ 「砂で絵を描いてみよう!!」

講師 北海道立埋蔵文化財センター 主査 倉橋直孝

イ 日時 平成30年7月8日（日）12:00～

テーマ 「ミニチュア土偶を作ろう!!」

講師 北海道立埋蔵文化財センター 主査 坂本尚史

・ 参加者数/延べ9, 111名

(2) 地域開催セミナー「とちろ縄文のつどい」

- ・ 主催 等／公益財団法人北海道文化財団、北の縄文道民会議、とちろ縄文の会
- ・ 日 時／平成30年9月29日(土) 13:30～16:30
- ・ 場 所／とちろプラザ レインボーホール
- ・ 内 容／①基調講演

テーマ 「文化を核とした価値創造空間を目指して～縄文遺跡群雄世界遺産登録の活用～」

講師 北海道環境生活部縄文世界遺産推進室 特別研究員 阿部千春

②パネルディスカッション

テーマ 「文化遺産とまちづくり」

パネリスト 帯広百年記念館 館長 山原敏朗

とちろ縄文の会 会長 砂川敏文

十勝圏二次交通活性化推進協議会 会長 野村文吾

北の縄文道民会議 事務局次長 戎谷侑男

北海道縄文世界遺産推進室 特別研究員 阿部千春

コーディネーター 北海道環境生活部 縄文世界遺産室長 木村尚司

③パネル展示

世界遺産登録を目指す「北海道・北東北の縄文遺跡群」の紹介

- ・ 参加者数／220名
- 特別講座「北の縄文シリーズ」の参加者数／延べ9,331名

平成30年度 アート体感教室事業

実施概要 国内外で活躍するアーティストを道内各地に派遣し、各地の子どもたち（児童・生徒）を対象とした体験型ワークショップや、アーティストとの共同制作等の交流を行い、豊かな想像力や表現力の育成を図った。

内 容	<p>1 アサダワタルワークショップ及び成果発表 音楽家のアサダワタル氏が、石狩市立紅南小学校の子どもたちを対象に、校歌のカラオケ映像を作るワークショップを実施し、子どもたちのアイデアで撮影・編集した映像を、地域の皆さんに披露した。</p> <p>○ 石狩市 実 施 日／平成30年 9月3日（月）～5日（水） 12月3日（月）～7日（金） 場 所／石狩市立紅南小学校 参加者数／392名（全校児童）</p> <p>2 柴幸男ワークショップ及び成果発表 劇作家・演出家の柴幸男氏と網走市立西が丘小学校6年生の子どもたちが、3日間のワークショップで演劇作品を創作し、最終日に発表会を行った。</p> <p>○ 網走市 実 施 日／平成30年7月24日（火）～26日（木） 場 所／網走市立西が丘小学校 参加者数／11名（6年生）</p>
-----	---

平成30年度 北のアーティスト育成事業

〔実施概要 道内において音楽分野で活動している若手アーティストを対象に「HAFアンサンブル」を編成し、各種研修や公演活動を通じて、若手アーティストの育成を図るとともに、「音楽の宅配便」でHAFアーティストを道内各地域に派遣し、公演等を行う機会を提供し、地域における芸術文化活動の振興を図った。〕

○HAFアンサンブル公演

No.	アーティスト	管内	市町村	実施場所	実施時期	参加・入場者数(名)
1	佐々木アンリ (ソプラノ)、 石田敏明 (ピアノ)	/	札幌市	札幌文化芸術交流センター SCARTSコート	平成31年 1月11日 (金)	258
2	南加奈子 (フルート)、 野口咲妃 (ピアノ)			北海道庁旧本庁舎 (赤れんが庁舎)	平成31年 2月23日 (土)	86
3	按田佳央理 (フルート)、 林ひかる (ヴァイオリン)、 今井佑佳 (ヴィオラ)、 山田慶一 (チェロ)			北海道庁旧本庁舎 (赤れんが庁舎)	平成31年 3月 2日 (土)	228

○音楽の宅配便 HAFアーティスト公演

No.	アーティスト	管内	市町村	実施場所	実施時期	参加・入場者数(名)
1	北海道民謡 魂を聴く	留萌	小平町	小平町文化交流センター	平成30年10月25日 (木)	151
2	阿部ヒロカズ トラッド・ジャズ・トリオ	上川	上川町	上川町かみんぐホール	平成30年11月5日 (月)	72
3	ランス室内楽団	上川	旭川市	旭川市公会堂	平成31年 2月24日 (日)	206
4			東川町	東川町農村環境改善センター	平成31年 1月23日 (水)	360
5		根室	標津町	標津町生涯学習センター	平成30年12月 2日 (日)	93
合計 8事業 参加・入場者数 1,454名						

平成30年度 文化交流事業

実施概要 道内において、音楽、演劇、舞踊、美術等の芸術分野で活動している地域の文化団体等が、道外や海外で行う公演等や、道外や海外において、音楽、演劇、舞踊、美術の芸術分野で活動している文化団体を招へいして、道内の文化団体等と交流を行う事業に経費の助成を行い、道内の文化活動のレベルアップを図るとともに、優れた人材の育成を促進した。
 また、文化交流を行っている韓国光州広域市での「無等 (ムドン) 響きフェスティバル」に、「和心ブラザーズwith香澄」を派遣して、韓国の伝統芸能団体「オルルス」との共演により、日韓の優れた伝統芸能を広く紹介した。

1 発信交流事業

No.	管内	市町村	団体名	事業名	分野	人数(名)	公演先	実施時期
1	札幌市	札幌市	日韓劇場祭交流2018事業	札幌劇場連絡会	演劇	26	韓国・ソウル	平成30年10月20日(土)～21日(日)
2			吟ムツの会×アルカス演劇さーくる「マグノリアの花たち」	吟ムツの会		9	長崎県佐世保市	平成30年10月19日(土)～20日(日)
3			現代劇作家シリーズ8 ハイナー・ミュラー 「ハムレットマシーン」 フェスティバル	劇団風蝕異人街		10	東京都	平成30年 4月17日(火)～18日(水)
4			yhs 結成20周年記念公演 「きつい旅だぜ」	yhs		24	大阪府大阪市 東京都	平成30年 8月31日(金)～ 9月 2日(日) 平成30年 9月29日(土)～10月 3日(水)
5			弦巻楽団#31 「センチメンタル」大阪公演	(一社) 劇団弦巻楽団		14	大阪府大阪市	平成30年 9月15日(土)～16日(日)
6			「キビるフェス2019～福岡きびる舞台 芸術祭～」参加作品「寿」	柴田山		6	福岡県福岡市	平成31年 2月11日(月)～13日(水)
7			日露青年交流事業 「raprap スピンオフ」 ハバロフスク公演	(公財) 北海道演劇財団	舞踊	6	ロシア・ハバロフスク	平成30年11月9日(金)～10日(土)

2 招へい交流事業

No.	管内	市町村	団体名	事業名	分野	人数 (名)	招へい団体	実施時期
8	胆振	洞爺湖町	虻田吹奏楽団	虻田吹奏楽団特別演奏会 ～ローマ歌劇場室内楽団 「Super Roma Trio」と共に～	音楽	3	ジャンフランコ・ボルトラー、 サウロ・ベルティ、 藤谷奈緒美 (イタリア)	平成30年 8月19日(日)
9	上川	当麻町	(社福) 当麻かたるべの森	総合工作芸術家だるま森+えりこ ワークショップ&人形劇	美術	3	総合工作芸術家 だるま森+えりこ (兵庫県)	平成30年 9月15日(土)～16日(日)
10	札幌市	札幌市	(公財) 札幌市芸術文化財団	ジュニアジャズ国際交流事業	音楽	3	ストックホルム・ジャズ・ オーケストラ (スウェーデン)	平成30年 7月21日(土)～22日(日)
11			北海道・光州美術交流展 実行委員会	2+2 北海道・光州美術交流展2018	美術	4	カン・ダヒ、 チュ・ジョンギ、 ベグ・エキョン、 ジョン・スンウオン (韓国)	平成30年 9月15日(土)～10月 4日(木) 平成30年10月 6日(土)～25日(木)
12			NPO法人S-AIR	S-AIR Exchange Programme 2018		3	レイ・ヤン(中国)、 ヘレン・グローブ・ホワイト (イギリス)、 ミドリ・ヒロセ(アメリカ)	平成30年 9月18日(火)～11月 6日(火) 平成30年10月 5日(金)～11月 4日(日) 平成30年12月 9日(日)～12月27日(木)
合計 12事業 派遣及び招へい人数 111名								

3 文化提携交流事業

音楽	<p>内容／ 財団法人光州文化財団と公益財団法人北海道文化財団との交流協定に基づき、韓国光州広域市での「無等（ムドン）響きフェスティバル」に、「和心ブラザーズwith香澄」を派遣し、韓国の伝統芸能団体「オルッス」との共演により、日韓の優れた伝統芸能を広く紹介するとともに、両国の伝統芸能関係者の交流を図った。</p> <p>日時／ 平成30年10月 3日（水）</p> <p>場所／ （韓国・光州広域市）伝統文化館 ノドルマダン（野外芝生公演場）</p> <p>公演名／ 無等響きフェスティバル</p> <p>団体名／ 和心ブラザーズwith香澄、オルッス</p> <p>入場者／ 300名</p>
----	---

平成30年度 文化情報提供事業

○ 情報誌「北のとびら」の発行

<p>実施概要</p>	<p>「北のとびら」(平成8年6月創刊)を3号発行した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第115号(平成30年 8月発行) ・ 第116号(平成30年11月発行) ・ 第117号(平成31年 3月発行) <p>○ 発行概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 仕様/B5版、4色印刷、12ページ ・ 部数/6,000部 ・ 配付先/道内全市町村、文化施設等
<p>内 容</p>	<p>○ 誌面構成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 表紙/道内の美術等作家の作品 ・ P2～5/巻頭特集 ・ P6 /この人に注目 ・ P7～8/街歩きアート ・ P9 /アートのチカラ(コラム、レポート) ・ P10 /エッセイ ・ P11 /表紙作家の紹介 ・ P12 /財団事業のインフォメーション

○ ホームページの運用

<p>実施概要</p>	<p>財団ホームページ(平成9年4月開設)を運用した。[http://haf.jp/]</p>
<p>内 容</p>	<p>○ 掲載構成(平31年3月31日現在)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ トップページ ・ NEWS (News & Topics) ・ 事業募集 ・ 公演情報 ・ アーカイブ ・ 財団紹介 ・ 各種様式 ・ リンク <p>○ アクセス件数 平成30年度 20,471件(累積320,331件)</p>

○ オリジナル映像「北の情熱」の製作

実施概要	道内の文化活動を、映像で記録・保存し公開するオリジナル映像「北の情熱」シリーズとして、財団の主催事業や共催事業を取り上げ、当財団の文化情報ライブラリー等において広く紹介した。
内 容	平成30年度製作映像 まちの文化創造事業「まばゆいダンサーが彩る夢物語（帯広市民バレエ）」

○ 「文化情報ライブラリー」の運営

実施概要	財団事務所に併設する「文化情報ライブラリー」において、財団の共催事業や道内各地で行われている文化事業などに関する資料を収集し、開架した。 また、平成21年度に設置した「アーツスペース」において、情報誌「北のとびら」で紹介した若手美術家の作品展を行った。															
内 容	<p>○ 文化情報ライブラリー（平成8年8月開設）を運営した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開館日時／月曜日～金曜日 9：00～17：00 ・ 施設概要／書籍・雑誌・映像資料等の閲覧、その他各種印刷物などによる情報提供 ・ アーツスペースでの展示 <table border="1" data-bbox="459 810 1832 997"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>作 家</th> <th>会 期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>高野理栄子（版画家）</td> <td>平成30年 6月19日（火）～ 8月31日（金）</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>滝花保和（美術家）</td> <td>平成30年 9月 4日（火）～11月30日（金）</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>朝地信介（日本画）・ミクニキョウコ（画家）</td> <td>平成30年12月 7日（金）～平成31年3月11日（月）</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>葛西由香（日本画）</td> <td>平成31年 3月18日（月）～{2019年6月28日（金）}</td> </tr> </tbody> </table>	No.	作 家	会 期	1	高野理栄子（版画家）	平成30年 6月19日（火）～ 8月31日（金）	2	滝花保和（美術家）	平成30年 9月 4日（火）～11月30日（金）	3	朝地信介（日本画）・ミクニキョウコ（画家）	平成30年12月 7日（金）～平成31年3月11日（月）	4	葛西由香（日本画）	平成31年 3月18日（月）～{2019年6月28日（金）}
No.	作 家	会 期														
1	高野理栄子（版画家）	平成30年 6月19日（火）～ 8月31日（金）														
2	滝花保和（美術家）	平成30年 9月 4日（火）～11月30日（金）														
3	朝地信介（日本画）・ミクニキョウコ（画家）	平成30年12月 7日（金）～平成31年3月11日（月）														
4	葛西由香（日本画）	平成31年 3月18日（月）～{2019年6月28日（金）}														

平成30年度 舞台芸術情報提供事業

事業名	実施時期・実施場所	実施内容	参加・入場者数(名)
北海道舞台芸術情報フェア2018	平成30年7月17日(火)～18日(水) 札幌市教育文化会館 講堂 他	<p>2019年度に、道内で実施が可能な音楽、演劇、舞踊、伝統芸能等の公演企画の最新情報を、市町村や地域の文化団体等に提供することで、地域文化の拠点となる文化ホールと道内外の公演企画団体との相互の連携やネットワークづくりを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公演企画の説明【音楽分野、演劇分野、舞踊、伝統芸能その他分野】 公演企画の内容について、公演企画団体が説明した。 ・ 公演企画の見本市【音楽分野、演劇分野、舞踊、伝統芸能その他分野】 各公演企画団体のブースにおいて、資料提供や情報交換の機会を設けた。 ・ 参加公演企画団体数 78団体 	101
舞台芸術ネットワーク会議	平成30年11月27日(火) 北海道立道民活動センター (かでの2・7) 大会議室	<p>2019年度上演リストに選定された公演企画団体による公演内容の説明や、市町村や地域の文化団体等と公演企画団体が情報交換する機会を提供することで、地域文化の拠点となる文化ホールと道内外の公演企画団体との相互の連携やネットワークづくりを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2019年度上演リストに選定された公演企画団体による公演内容の説明 ・ 鑑賞型事業の共同開催(ネットワーク型プログラム)に向けての情報交換 ・ 参加公演企画団体数 9団体 	58
合計 2事業 参加・入場者数 159名			

平成30年度 アートカフェ開催事業

実施概要	暮らしの中でアートを身近なものに感じてもらうこと、アートを通して人と人が出会い、豊かな時間をもつことを目的に、道内外で活躍するアーティストをゲストに迎え、参加者とアーティストが身近な距離で交流するトークイベントを開催した。
内 容	<p>国内外で活躍するコスチューム・アーティスト、ひびのこづえさんを迎えて、演劇やダンス、映画等の衣装制作にまつわる創作のエピソードを、映像を交えながら語っていただいた。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 日 時／平成30年12月25日（火）18：30～20：00・ 場 所／札幌文化芸術交流センター「SCARTSスタジオ」・ 講 師／ひびのこづえ（コスチューム・アーティスト）・ 聞き手／神田山陽（講師）・ 参加者／65名

平成30年度 地域文化協働事業

1 助成事業

No.	管内	市町村	事業名	団体名
1	札幌市		北海道文化団体協議会助成事業	北海道文化団体協議会
2			アイヌ文化伝承保持者の口承文芸記録事業	アイヌ文化普及活動実行委員会

2 希望の大地の戯曲「北海道戯曲賞」

実施概要	<p>全国に門戸を開き次代を担う劇作家や優れた作品を発掘するとともに、道内外の作家が互いに競い合うことにより、北海道における演劇創作活動の活性化を図ることを目的に実施した。</p>
内 容	<p>1 募集期間 平成30年7月17日(火)～9月21日(金)</p> <p>2 応募作品数 120作品(参考:平成29年度122作品)</p> <p>(1) 男女別 男性—76名、女性—44名</p> <p>(2) 年齢別 10代—2名、20代—34名、30代—29名、40代—29名、50代—17名、60代—7名、70代—2名</p> <p>(3) 都道府県別 東京都—49名、神奈川県—13名、北海道—12名、大阪府—9名、埼玉県—6名、千葉県—4名、京都府—4名、兵庫県—4名、福岡県—4名、愛知県—3名、静岡県—2名、岐阜県—2名、岩手県—1名、新潟県—1名、茨城県—1名、富山県—1名、和歌山県—1名、高知県—1名、香川県—1名、熊本県—1名</p> <p>3 審査会</p> <p>(1) 第1次審査会 応募作品から、第2次審査の8作品を選出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開催日/平成30年12月21日(金) ・ 開催場所/公益財団法人北海道文化財団 会議室 ・ 審査員/5名(氏名非公開)

・ 第2次審査作品 (作品名、五十音順)

No.	作品名	氏名	摘要
1	酒乱お雪	伸由樹生	神奈川県
2	小説家の檻	斜田章大	愛知県
3	新在り処	相馬杜宇	神奈川県
4	チキン南蛮の日々	國吉咲貴	埼玉県
5	転職生	本橋龍	東京都
6	バージン・ブルース	大池容子	東京都
7	はるまつあきふゆ	松岡伸哉	福岡県
8	ほたる ふたりの女優のために	キタモトマサヤ	大阪府

(2) 第2次審査会

8作品から、大賞1作品、優秀賞2作品を選出した。

- ・ 開催日／平成31年2月12日(火)
- ・ 開催場所／公益財団法人北海道文化財団 会議室
- ・ 審査員／桑原裕子(KAKUTA主宰)
 齋藤歩 (札幌座チーフディレクター)
 土田英生(MONO代表)
 長塚圭史(阿佐ヶ谷スパイダース主宰)
 前田司郎(五反田団主宰)
- ・ 審査結果／大賞 「バージン・ブルース」大池容子
 優秀賞 「酒乱お雪」伸由樹生、「転職生」本橋龍

・ 受賞作家プロフィール

大賞：大池容子

劇作家・演出家・うさぎストライプ主宰・アトリエ春風舎芸術監督。1986年生まれ、大阪府出身。日本大学芸術学部演劇学科劇作コース卒業。2010年、劇団青年団演出部に入団。同年、うさぎストライプを結成し、現在までに23作品を発表。その全ての公演で作・演出を担当する。「どうせ死ぬのに」をテーマに、演劇の嘘を使って死と日常を地続きに描く作風が特徴。2013年9月、芸劇eyes番外編・第2弾「God save the Queen」に参加し、地下鉄サリン事件を遠景に交差する人々の思いを描いた『メトロ』を上演。2013年12月、アトリエ春風舎の芸術監督に就任。

優秀賞：伸由樹生

1999年生まれ、福島県出身。文学部在学。月蝕歌劇団、新宿梁山泊に出入りし戯曲を書くに至る。

優秀賞：本橋龍

1990年生まれ。さいたま市出身。高校の頃銀杏BOYZを聞いた瞬間から「自分は何かを成し遂げられる」と信じて疑わない。同時期に部活にて演劇を始め、唯一自分ができることと判断し現在まで続ける。2009年、尚美学園大学に入学。若林一男教授の下演劇を学ぶ。2013年に大学を中退。実家から家出し、そこから自身の創作ユニット「栗☆兎ズ」で劇作活動を本格的に始める。2016年、江古田に居住し活動の拠点である「栗☆兎ズ荘」(木造二階建ての一軒家。後のウング荘)を構える。2017年、ユニット名を「ウングツイーファ」に改名。改名後最初の公演「動く物」の戯曲が平成29年度北海道戯曲賞にて大賞を受賞。

4 受賞作品集

受賞3作品を集録した受賞作品集を発行した。

5 贈呈式(※人づくり一本木基金等の贈呈式と合わせて実施した。)

- ・ 日 時／平成31年3月15日(金) 16:00~17:00
- ・ 会 場／公益財団法人北海道文化財団 アートスペース
- ・ 出席者／受賞者、その他関係者

6 大賞作品「バージン・ブルース」リーディング公演

- ・ 日 時／平成31年3月24日(日) 14:00開演
- ・ 会 場／扇谷記念スタジオシアターZOO(札幌市中央区)
- ・ 入場者数／55名
- ・ 作 / 大池容子(うさぎストライブ)
- ・ 演 出／前田透(劇団・木製ボイジャー14号代表)
- ・ 監 修／斎藤歩(札幌座チーフディレクター)
- ・ 出 演／山野久治、松橋勝巳、上總真奈(ELEVEN NINES)、横尾寛(平和の鳩)

3 その他

北海道地域文化選奨への協力(旭川市の木工メーカーによる時計の贈呈)

平成30年度 人づくり一本木基金事業
(長原 實・スチウレ・エング 人づくり基金)

実施概要 長原實氏並びにスチウレ・エング氏からの指定寄附を基に、工芸美術及びものづくり等の分野において、次代を担う人材を育成し、北海道における創造活動の振興発展に資するため、道内在住又は道内出身者を対象に、奨学の援助、研修の支援、顕彰並びに人材育成に関する事業を実施した。

内 容

1 奨学援助事業

(1) 奨学金の給付

- 平成29年度採用の3名と平成30年度採用(当初及び追加)の6名、計9名に対し奨学金を給付した。

(年度、五十音順)

No.	採用年度	氏名	給付内容	在籍校	専攻
1	平成29年度	山田隆弘	普通奨学金(2カ年目)	北海道立旭川高等技術 専門学院	建築技術科(2年生)
2		鷺下さつき	普通奨学金(2カ年目)	中部楽器技術専門学校	管楽器リペア科(2年生)
3		渡辺風花	普通奨学金(2カ年目)	北海道立北見高等技術 専門学院	造形デザイン科(2年生)
4	平成30年度 (当初)	西山瑠乃	普通奨学金(1カ年目)	北海道職業能力開発 大学校	応用課程建築施工システム技術科 (2年生)
5		松嶋修幸	普通奨学金(1カ年目) 入学奨学金	北海道教育大学 (岩見沢校)	芸術・スポーツ文化学科 美術文化専攻(1年生)
6	平成30年度 (追加)	會田サキ	普通奨学金(1カ年目)	北海道立旭川高等技術 専門学院	造形デザイン科(1年生)
7		岡村加愛	普通奨学金(1カ年目)	北海道立旭川高等技術 専門学院	造形デザイン科(1年生)
8		小西優希	普通奨学金(1カ年目)	北海道立旭川高等技術 専門学院	造形デザイン科(1年生)
9		城市聖也	普通奨学金(1カ年目)	札幌市立大学大学院	デザイン研究科(修士1年生)

(2) 2019年度に採用する奨学生の募集を行い、運営委員会での選考協議を経て、5名を採用した。

(五十音順)

・ 2019年度採用

No.	氏名	給付内容、期間	進学、在籍校	専攻
1	江本千尋	普通奨学金、4カ年 入学奨学金	札幌市立大学	デザイン学部デザイン学科
2	澤田 唯	普通奨学金、4カ年 入学奨学金	北海道職業能力開発大学校	専門課程建築科
3	竹内慶考	普通奨学金、3カ年	室蘭工業大学	工学部建築社会基盤系学科
4	湯浅花梨	普通奨学金、2カ年 入学奨学金	北海道芸術デザイン専門学校	環境デザイン学科 クラフトデザイン専攻
5	横内颯太	普通奨学金、1カ年 入学奨学金	上松技術専門学校	木材造形科

2 海外研修支援事業

平成30年度の研修生の募集を行い、運営委員会での選考協議を経て、1名に助成した。

氏名、職業	小林英里果、家具職人
出身、現住地	旭川市、スウェーデン
研修期間	平成30年8月～2019年6月
研修先	スウェーデン
研修テーマ	スウェーデンの手工芸学校カペラゴーデンにおける家具木工科応用コースの受講 他

3 顕彰事業

平成30年度の顕彰者の募集を行い、運営委員会での選考協議を経て、ものづくり一本木選奨「長原賞」1名と「奨励賞」3名を顕彰した。

受賞者

ものづくり一本木選奨「長原賞」

氏名、職業	服部勇二、木工家具職人
在住地、勤務先	東川町、家具工房「木魂」主宰
略歴他	北海道立旭川高等職業訓練校（現：北海道立旭川高等技術専門学院）木工科修了。 (株)カンディハウスの設立当初のメンバーとして製造現場を担い、同社の職人技術継承事業「旭川工房一本技」を発展、推進した。 独立後、多くの手作り家具を生み出し、「君の椅子プロジェクト」のづくり手にも従事している。 国際家具デザインフェア（IFDA）では審査作品の試作協力メーカーにおけるオブザーバー、旭川市工芸センターの「椅子製作の技能研修会」では講師を務めるなど、次代を担う職人の育成や新たな技術、技能の開発に力を注いでいる。

ものづくり一本木選奨「奨励賞」

(五十音順)

氏名、職業	佐藤佳樹、建具工
在住地、勤務先	帯広市、(有)高橋加工部
略歴他	北海道立帯広高等技術専門学院造形デザイン科修了。 平成29年第55回技能五輪全国大会家具部門に出場し、敢闘賞受章。 平成30年第56回技能五輪全国大会建具部門に出場し、金賞受章。

氏名、職業	馬場雅己、硝子工芸作家
在住地、勤務先	小樽市、創造硝子工房 studio J-45 合同会社代表
略歴他	2005年以降、全道展で奨励賞、佳作、北海道新聞社賞、会友賞を受賞し、現在、全道展工芸会員。 2017年市立小樽美術館の企画展出品作家の一人に選出。 台湾との文化交流など作品を通じた国際交流、工房での親善活動にあたりながら、「硝子の街」小樽生まれの数少ない硝子工芸作家として活躍。

氏名、職業	吉澤俊輔、木工職人・作家
在住地、勤務先	島牧村、吉澤俊輔家具工房主宰
略歴他	平成16年第17回北の生活産業展デザインコンペティション入選。 平成16年暮らしの中の木の椅子展入選。 島牧村唯一の家具工房を構え、島牧の自然、風土に根ざしたライフスタイルを行いながら創作活動、街づくり活動を実践している。

贈呈式（※アート選奨K基金等の贈呈式と合わせて実施した。）

- ・ 日 時／平成31年3月15日（金） 16:00～17:00
- ・ 会 場／公益財団法人北海道文化財団 アートスペース
- ・ 出 席 者／平成30年度及びこれまでの受賞者、奨学生、運営委員、その他関係者

4 人材育成事業（セミナー等の開催）

(1) ものづくり交流セミナー

人づくり一本木基金では、奨学援助や海外研修支援、顕彰事業により「人づくり」を担っているが、今後のものづくりに取り組む方向性や課題の解決、相互の共通理解、「人づくり一本木基金」の人的ネットワーク化を図ることを目的に、奨学生や「ものづくり一本木選奨」受賞者などの関係者が会する「ものづくり交流セミナー」を実施した。

- ・ 主 催／公益財団法人北海道文化財団
- ・ 日 時／平成30年8月1日（水） 13:30～15:25
- ・ 会 場／公益財団法人北海道文化財団 アートスペース
- ・ 内 容／動画視聴『長原 實 ものづくりを語る』（平成27年度制作「北の情熱」）
ミニトーク「北欧での出会い」 講師：中村昇（平成27年度「長原賞」受賞者）
奨学生報告及び意見交換、情報交換
- ・ 出 席 者／11名（奨学生2名、「長原賞」受賞者1名、運営委員3名、その他関係者5名）

(2) PR活動等

旭川デザインウィーク 2018 など関係する団体の道内外での催しや学校で、基金の趣旨、事業内容の説明を行った。

5 運営委員会

事業運営及び各種選考等について協議を行うため、「人づくり一本木基金」運営委員会を4回開催した。

運営委員

職	氏名	所属団体等
委員長	磯田憲一	公益財団法人北海道文化財団理事長
副委員長	阿部典英	北海道文化団体協議会会長
委 員	桑原義彦	旭川家具工業協同組合会長
	佐藤友哉	札幌芸術の森美術館館長
	藤田哲也	株式会社カンディハウス代表取締役社長
	蓑島 崇	北海道高等学校長協会定通部会長（所属被校長）

開催概要

回	開催期日、場所	議事等
第1回	平成30年5月25日 北海道文化財団、会議室	平成29年度 事業報告(案)並びに決算報告(案)について 平成30年度 セミナー等の開催事業について
第2回	平成30年8月28日 北海道文化財団、会議室	海外研修支援事業 平成30年度研修生の選考について 海外研修支援事業の募集、選考について 奨学援助事業 平成30年度奨学生(追加募集)の選考について 2019年度奨学援助事業について 平成30年度 顕彰事業について
第3回	平成31年1月25日 北海道文化財団、会議室	顕彰事業 平成30年度顕彰者の選考について 奨学援助事業 2019年度奨学生の選考について
第4回	平成31年3月15日 北海道文化財団、会議室	2019年度事業計画(案)並びに事業予算(案)について

6 寄附金

人づくり一本木基金に対する特定寄附金

- ・ 件 数/8件
- ・ 金 額/9,844,241円

平成30年度 アート選奨K基金事業

実施概要 磯田憲一氏からの指定寄附を基に、平成27年の財団創設20周年を記念し、文化芸術活動の一層の振興発展に寄与するため、道内の文化芸術活動の中で、特筆すべき活動を行い、本道の文化芸術の振興発展にとって「敬愛」すべき役割を果たしたと認められる個人または団体を対象に、アート選奨を贈呈した。

内 容

道内で行われた公益財団北海道文化財団が主催、共催、支援する文化芸術活動などの中で、特筆すべき活動を行い、本道の文化芸術の振興発展にとって「敬愛」すべき役割を果たしたと認められる個人または団体を対象に、アート選奨1名と特別賞〈KI賞〉2名に贈呈した。

- ・ 受賞者
アート選奨

氏名、所属先等	太田竜介、富良野演劇工場工場長兼 NPO 法人ふらの演劇工房事務局長
在 住 地	富良野市
略 歴 他	<p>岡山県出身。</p> <p>1993年4月、富良野塾10期生脚本家志望として入塾。卒塾後、富良野塾公演の音響を担当の傍ら東京で劇団「DON'T DISTURB」「FICTION」などに演出・音響で参加。</p> <p>2000年4月に富良野に移住し、富良野演劇工場の管理運営会社 NPO 法人ふらの演劇工房の照明・音響技術スタッフとして入社。</p> <p>2002年より富良野演劇工場 工場長。</p> <p>2010年より NPO 法人ふらの演劇工房事務局長を兼務。</p> <p>2001年より富良野市民劇団の脚本・演出を行いながら、富良野演劇工場でのイベントプロデュースや、「表現とコミュニケーション」のワークショップ、「演劇によるまちづくり」の講演会を各地で行っている。演劇の手法を使い、子どもから大人までさまざまな人間が触れ合うことにより、コミュニケーション力豊かなまちづくりを目指している。</p> <p>2015年4月より北海道立富良野高等学校「舞台創作科目」非常勤講師。</p> <p>近年、富良野塾OBユニット公演の鑑賞と、三浦綾子記念文学館、上富良野町の後藤純男美術館を巡る旭川発着のバスツアーを企画するなど芸術と観光のタイアップを実践している。</p>

特別賞〈K I 賞〉

(五十音順)

氏名、所属先等	故 木原久美子 (株式会社らむれすー三角山放送局 代表取締役会長)
享年	67 歳 (2019 年 1 月 2 日ご逝去)
略歴他	<p>1971 年、札幌テレビ放送 (STV) 株式会社に入社。以後、ラジオ制作ディレクターとして、数多くの気番組を数多く手掛ける。</p> <p>ラジオドキュメンタリーの分野でもその手腕を発揮し、民間放送連盟賞、放送文化基金賞、ギャラクシー賞、文化庁芸術作品賞など受賞歴多数。</p> <p>1991 年に STV を退社。ラジオ番組制作・イベントコンサート制作の会社『らむれす』を設立。ラジオ番組の制作や「廃校コンサート」など地域のイベント制作に活躍。</p> <p>1998 年にコミュニティ FM『三角山放送局』開局し、“超” 地域密着ラジオとして信頼を集める。また、コミュニティ FM「ラジオニセコ」の開局に携わり局長を務める。</p> <p>北海道の高校放送作品コンクールの審査員を毎年務め、若者の指導にあたった。</p> <p>2013 年より、日本民間放送連盟賞審査員を務める。</p> <p>ピンクリボン活動や障がいのある人ない人いっしょに楽しむ発表会「いっしょにね！文化祭」など、コミュニティ放送局がやるべき地域活動を実践した。</p>

氏名、所属先等	故 斉藤征義 (「田んぼ de ミュージカル」脚本担当・事務局長)
享年	75 歳 (2019 年 1 月 6 日ご逝去)
略歴他	<p>帯広市出身。</p> <p>苫小牧東高を卒業後、苫小牧民報、総合商社山三ふじや (千歳)、千歳観光連盟、穂別町 (現・むかわ町) 役場で勤務。</p> <p>1999 年に詩集「コスモス海岸」で北海道詩人協会賞を受賞。</p> <p>宮沢賢治研究で知られる一方、穂別町で約 30 年にわたって様々な地域づくり活動に取り組んだ。中でも、映画監督の崔洋一さんの指導の下、「完成するまで葬式出すな」を合言葉に、旧穂別町 (現むかわ町) のお年寄りが企画から撮影、出演、編集までこなした映画「田んぼ de ミュージカル」シリーズの全作品で脚本を担当し、事務局長も務めた。</p> <p>「田んぼ de ミュージカル」は、平成 16 年度の北海道地域文化選奨を受賞した。</p>

贈呈式 (※人づくり一本木基金等の贈呈式と合わせて実施した。)

- ・ 日 時 / 平成 31 年 3 月 15 日 (金) 16:00 ~ 17:00
- ・ 会 場 / 北海道文化財団 アートスペース
- ・ 出席者 / 受賞者、その他関係者